

官民連携によるまちづくり 地方創生・地域活性化を推進します！

6月28日、町と佐川急便株式会社は「地域活性化包括連携協定」を締結しました。



左から平山町長、横田北関東支店長

締結を契機に、双方が持つノウハウ等を有効に活用することで、多様なサービスの創出や持続可能な暮らしやすいまちづくり、地域活性化を目指して、官民一体となって地域の課題解決に向けて取り組んでいきます。

▼連携事項

- 災害対策（地域防災への協力）
- 地域の安全・安心
- 観光支援
- 地域産品の流通・販売支援
- 環境保全の推進
- その他、地域活性化に関すること

▼問合せ 企画政策課総合政策係
☎72・6906

6月28日、町と第一生命保険株式会社は「地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。



左から平山町長、^{やない} 箭内栃木支社長

締結を契機に、同社の専門的知見を生かし、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展と、町民サービスの向上を目指し、官民一体となって地域の課題解決に向けて取り組んでいきます。

▼連携事項（一部抜粋）

- 健康増進
- ワーク・ライフ・バランスの推進
- 子育て支援・保育対策
- 女性活躍推進
- 青少年育成・教育
- 高齢者支援
- スポーツ振興 など

▼問合せ 企画政策課総合政策係
☎72・6906

那須高校×横浜商科大学 高大連携協定を締結

5月25日、関東地方で唯一「リゾート観光科」を有する那須高校は、観光・ホスピタリティ分野で先駆的な貢献のできる人材育成に取り組み横浜商科大学と、高大連携協定を締結しました。



左から横浜商科大学の羽田副学長、那須高校の臼井校長

同協定は、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学教育で求める学生像と教育内容について理解を深めることを目的に締結されました。今後は、大学教員による那須高校への出張講座を年4回実施するなど、交流を深めていきます。

締結にあたり、臼井伸一校長は「連携事業をとらして、観光を深く学んでほしい」、横浜商科大学の羽田功副学長は「今後の日本は新しい観光の在り方が必要。観光に関心のある学生に来てほしい」と、今後の連携に期待を寄せました。

那須地区消防本部から感謝状贈呈

那須町大石地内での救急現場で、有効的な人命救助活動を行ったとして、6月12日、那須地区消防本部から建設業勤務の榊原洋三さんに感謝状が贈られました。



左から那須消防署長、榊原洋三さん

3月16日午後4時ごろ、別荘分譲地の整地作業を終えようとしたその時、一緒にいた同僚男性が急に倒れこみ、心肺停止の状態となりました。すぐさま救急要請し、救急隊が到着する9分もの間、懸命に胸骨圧迫を行い、迅速で適切な判断により人命を救いました。

榊原さんは「同僚が助かりとてもうれしい。仕事で救急対応の講習を受けた経験が役立った。講習を受けることはとても重要」と、緊迫した当時の状況を振り返りながら話してくださいました。